

農業塾第6講 花き栽培基礎(アグリセンター視察)



今回はJA管内のガーベラと菊の圃場を訪ね、栽培管理や出荷の仕方についての説明を受けました。

ガーベラは色も形も多様で時期によってさまざまなニーズがあるため、品種選定には気を遣うそうです。菊についても、仏事用の花と思われがちですが、種類もおおく、白や黄色のほかピンクや緑のスプレー型、ピンポン玉のような丸い物など、より多くのお客様の需要にこたえるよう頑張っているそうです。



次にアグリセンター広川を視察しました。アグリセンターでは、農家さんが使われる多種多様な肥料・農薬をはじめ、生産資材・出荷資材を常備し、販売・配達を行っております。

また、家庭菜園のお客様向けにも、手ごろな資材を豊富に準備しておりますので、使い方や栽培に困ったことがあったら、気兼ねなく販売員へお尋ねください。



視察後は会議室にもどり、菊の栽培基礎や、アグリセンターの商品について講義を行いました。菊は昼間の時間が短くなると花を咲かせるため、電照などによって、開花を調整し、需要の多い時期に合わせて出荷を調整しているとのこと。また、経済部のJA職員より農薬・肥料の購入時の注意点やポイントが説明されました。購入の注意点として、「農薬の種類によっては印鑑が必要なものもありますので、ご来店時には印鑑を持参のうえ、ご自宅での保管は十分注意してください。」説明がありました。

事務局の近本からひとこと

講義終了に、受講生みなさまに花束と農業塾圃場でとれた野菜をプレゼント。大変好評でした。